

救急科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 救命救急センター長・救命救急部長 七戸 康夫

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

防衛医科大学校 防衛医学研究センター外傷研究部門・病院救急部 齋藤大蔵 ほか

[共同研究機関名・研究責任者名]

日本外傷データバンク参加病院 264 施設

日本外傷データバンク公式ホームページ：<https://www.jtcr-jatec.org/traumabank>

資料②参加施設リスト参照

[研究の目的]

外傷は子供や若年層の死因の第1位、2位を占め、社会的損失の大きい健康問題です。外傷の診療の質を評価し、向上させることは外傷による死亡率を低下させるために重要です。本研究では、外傷診療にかかわるデータを全国の医療施設（主に救命救急センター）から収集し、各医療施設の診療の質評価や、診療行為の効果を評価するための分析を行います。施設ごとのデータを全国データと比較することにより、各施設の診療の現状を評価することが可能になり、診療の質向上に寄与することができます。さらに、集積されたデータを分析することにより、診療行為の効果や診断の精度を評価し、外傷診療システム全体の向上に寄与することが期待できます。

[研究の方法]

本研究の対象となるのは、全国の救急医療施設を受診され、重症外傷を有する患者様です。個人を特定できる情報を除外した形で患者情報・データを登録します。登録はインターネットを用いた入力により行います。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：情報：受傷原因、受傷時の血圧、心拍数、呼吸数、意識レベル、病院での処置・治療内容、入院日数、死亡の有無、等

[研究実施期間]

2016年7月11日～2020年3月31日に当院救急部に入院された外傷患者様

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 救急科 担当医師 七戸 康夫

電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-5820